

佐倉市補助金検討委員会（第 11 回）会議録

日時	平成 26 年 10 月 20 日（月）14 時～	場所	佐倉市役所議会棟第 2 委員会室
出席者	委員：小口委員長、淡路委員、清水委員、山崎委員、吉見委員		
	事務局	小川財政課長 蜂谷主幹 小林主査 塩浜主査補 田中主査補	
	その他	傍聴者 0 名	
内 容			
<p>(1) 配布資料の確認について（財政課 小林主査）</p> <p>(2) 議事</p> <p style="margin-left: 20px;">議題 1 意見書（案）の内容について</p> <p>(委員長)</p> <p>それでは、意見書（案）について、はじめから確認していきましょう。標題についてご意見ございますか。</p> <p>(A 委員)</p> <p>平成 23 年度のときは、「佐倉市における補助金のあり方に関する意見書」となっていました。標題はその方がよいと思います。</p> <p>(B 委員)</p> <p>同感です。</p> <p>(A 委員)</p> <p>「佐倉市における」はいらないかもしれませんね。</p> <p>(委員長)</p> <p>そうですね。そのほうがすっきりしますね。それでは、「佐倉市補助金のあり方に関する意見書」としましょう。</p> <p>(小林主査)</p> <p>1 ページの赤字部分は、前回 1 行程度で経緯を記載するということでしたが、7 行ほど加えさせていただきましたので、ご意見をいただければと思います。</p> <p>(委員長)</p> <p>1 ページ 6 行目、「中心的なテーマに挙げられてきた」とありますが、主語がないので「市政の」という言葉を入れましょう。また、語尾は「きた」ではなくて、「いた」ですね。</p> <p>繰返しますと、「効率的運用が常に市政の中心的なテーマに挙げられていた」となります。</p> <p>(小林主査)</p> <p>4 ページ目、中段は赤字で「29.2」と数値の誤りを修正し、「佐倉市においては 35.8 パーセント減少」と補足説明を加えました。また、表中の人数についても 2 か所訂正しております。</p>			

(B 委員)

2010 年は国勢調査の実数ですか。

(塩浜主査補)

そうです。

(B 委員)

5 ページの「②補助金見直しの視点」は、個々の補助金が (1) ～ (5) の視点にあてはまっているかどうか、フローチャートにしてチェックすると、補助金の見直しに役立つと思います。

(小川財政課長)

予算編成時に作成しているチェックシートに盛り込む等、検討してまいります。

(B 委員)

「②補助金見直しの視点」のポイントは、「制度の意義が薄れていないか」といった否定的な記述になっていることです。これまでの「公益性が確保されているか」という肯定的な記述とは視点が違っています。新しい視点ですので、チェックしていただけたらと思います。

(A 委員)

13 行目は「薄れてないか」ではなく「薄れていないか」でしょうね。

(委員長)

修正しましょう。

(塩浜主査補)

7 ページ「N0.75 佐倉市企業誘致助成金」の 5 行目「サイド」は「視点」、「側面」と置き換えたほうがいいでしょうか。

(委員長)

「視点」としましょう。

(A 委員)

「N0.75 佐倉市企業誘致助成金」の 5 行目は、「都市計画の変更および地域経済の発展」でしょうか。

(委員長)

そうですね。市街化調整区域である農地を市街化区域に見直しをするということですね。

(小川財政課長)

そうすると、「見直し」でしょうか。

(委員長)

「都市計画の見直しおよび地域経済の発展」としましょう。

10 ページからの「補助金等交付基準に関するもの」については、用語の見直しが必要ですね。「働きかけ」「特定市民」「市全体の利益」という言葉はどうでしょうか。用語に気を遣ってほしいと思います。

10 ページの 3 行目に、「この意見を参考に現行の交付基準を改正されたい」と付け加えましょう。

(A 委員)

「改正する必要がある」と断言したほうがいいのではないのでしょうか。「されたい」だと、希望になってしまいます。

(委員長)

それでは、「この意見を参考に現行の交付基準を改正する必要がある」としましょう。

(B 委員)

ここ数年の短い間で、用語の使い方が変わってきたのではないかと思います。

(A 委員)

「④補助対象」は「④補助対象経費」としたほうがいいと思います。ここの 3 行目、「食料費等」は「食糧費等」、同様に 12 ページ「①食料費等の取扱いについて」の「食料」は「食糧」ですね。

(委員長)

修正しましょう。

20 ページからの、現行の交付基準は巻末資料として入れるほうがいいのでしょうか。私は入れないほうがいいと思いますが、いかがでしょうか。

(A 委員)

入っていると、委員会が検討の結果として出したように見えてしまいます。

(委員長)

巻末資料としては入れないようにしましょう。

(D 委員)

現行の交付基準を添付しないとすると 17 ページ からの「補助金一覧」における「分類」もわからなくなってしまいます。「補助金一覧」の「分類」は外したほうがいいと思います。

(委員長)

それでは、「補助金一覧」の「分類」は外しましょう。

26 ページは私が提案しました。このように記載するとわかりやすいと思います。予算書、決算書については、「1. 報酬」といった区分よりも、単価がいくらで、何人に何回払ったということがわかることが大事です。

(B 委員)

このような書式であれば、補助金を受ける際にそれほど負担にはならないと思われます。

(委員長)

この資料を参考にしてもらえればと思います。

それでは、これで今日の議事は終了とします。

(終了 15 : 17)